

記者発表資料

長崎県政記者クラブ
対馬市政記者クラブ 各位

令和6年10月10日

国土交通省 九州地方整備局
長崎港湾・空港整備事務所

比田勝港「釣り文化振興モデル港」指定証交付式 開催のお知らせ

国土交通省港湾局は、地域の関係者による釣り文化振興の取組が進められている港湾を「釣り文化振興モデル港」として指定し、観光資源としての港湾における釣り施設や既存の防波堤等の利活用による地域振興を推進しています。

令和6年8月7日に比田勝港を「釣り文化振興モデル港」として指定しましたので、このたび下記のとおり指定証交付式を執り行います。

記

- | | |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 日 時 | 令和6年10月17日(木)14時30分(受付14時10分)～ |
| 2. 会 場 | 対馬市役所上対馬振興部3階会議室
(長崎県対馬市上対馬町比田勝575番地1) |
| 3. 主 催 | 国土交通省 九州地方整備局 長崎港湾・空港整備事務所 |
| 4. 取材申込 | 取材を希望される方は、10月16日(水)12時までに別紙「取材申込書」によりE-mailにてお申し込み下さい。
なお、取材の際は、社名が記された腕章を着用し、担当の指示に従ってください。 |

【問い合わせ先】

○国土交通省 九州地方整備局 長崎港湾・空港整備事務所
TEL 095-878-5175
企画調整課長 林田(はやしだ)、総務課長 岡部(おかべ)

「釣り文化振興モデル港」の概要

国土交通省港湾局は、観光資源としての港湾における釣り施設や既存の防波堤等の利活用を進めており、地域の関係者による地方創生を目的とした釣り文化振興の取組が進められている港湾を「モデル港」として募集し、「釣り文化振興モデル港」として指定。

○モデル港の指定要件

- ・ 釣りによる地域創生・地域活性化を図るといふ地域の意向があること。
- ・ 釣り客の需要が一定程度見込まれること。
- ・ 釣果が見込まれる防波堤等の港湾施設があること。
- ・ 地元関係者からなる協議会等が組織されていること。
- ・ 安全対策が十分にとられていること。

○モデル港の応募者

- ・ 地元関係者からなる協議会等

○モデル港への支援策

- ・ 直轄事務所による協議会等の効率的な運営に関する技術的な支援
- ・ 「(公財)日本釣振興会」による安全対策やマナー教育への支援
- ・ 「全国会議」における情報交換・交流
- ・ 国交省港湾局からの情報発信等による広報

【取り組みのイメージ】



防波堤開放

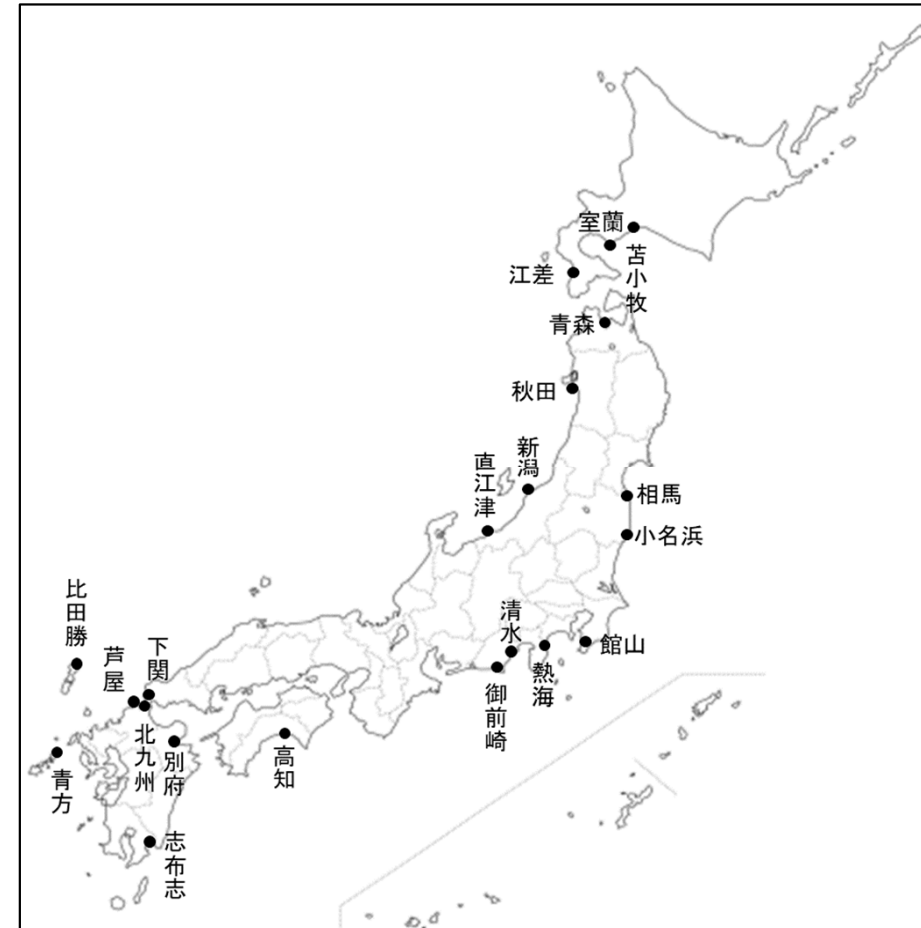


地域密着型の釣り教室



まちぐるみの誘致集客

「釣り文化振興モデル港」位置図



指定港数 21港
(令和6年8月7日時点)

比田勝港「釣り文化振興モデル港」指定証交付式

「取材申込書」

E-mail nagasaki-k88e@mlit.go.jp

国土交通省 九州地方整備局 長崎港湾・空港整備事務所 あて

※申し込み期限：令和6年10月16日(水)12時までにお送り下さい。
※取材の際には、社名が記された腕章を着用し、担当の指示に従って下さい。

下記のとおり「交付式」の取材を申し込みます。

会社名		
取材者氏名 (全員分)	氏名	来場車両ナンバー
	氏名	来場車両ナンバー
	氏名	来場車両ナンバー
	氏名	来場車両ナンバー
	氏名	来場車両ナンバー
連絡先	TEL	
	TEL(携帯)	
	メールアドレス	

※レンタカーやタクシーを利用する場合は車両ナンバー欄に「レンタカー」「タクシー」とご記入下さい。